

ニュース・リリース

(日本語抄訳版)



2023年7月3日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

「XPONENTIAL Europe」：2025年2月ドイツで開催決定

国際自律走行・無人システム展 XPONENTIAL が 2025 年 2 月 18 日から 20 日、ドイツ・デュッセルドルフにて開催されます。この見本市は、モビリティの未来に向けた新しいプラットフォームとなり、デュッセルドルフで開催される世界有数の見本市と多くの相乗効果が期待されます。

2023 年 5 月 10 日、メッセ・デュッセルドルフと国際無人車両協会（AUVSI: the Association for Uncrewed Vehicles International）はアメリカ・コロラド州デンバーで無人システム・ロボット工学見本市 XPONENTIAL を初めて共同開催しました。その場で、デュッセルドルフ市長シュテファン・ケーラー博士から「XPONENTIAL Europe」の開催日が発表されました。2025 年 2 月 18 日から 20 日、メッセ・デュッセルドルフ最新のホール 1 で開催予定です。また、隣接のコンベンションセンター・デュッセルドルフ（CCD）にて、無人自動運転車両、ロボットといったアプリケーションや関連技術などのカンファレンスも同時開催します。この業界のイノベーターたちが、無人で自律走行する車両やロボット、関連技術の多様な応用可能性を紹介します。

この業界を代表する世界最大の団体、国際無人機協会（AUVSI）の設立 50 周年を記念した XPONENTIAL 2023 は、AUVSI とメッセ・デュッセルドルフ・ノースアメリカ（MDNA）とが初めて共同で主催しました。ケーラー市長は、「XPONENTIAL Europe により、デュッセルドルフはヨーロッパにおける自律型・無人型モビリティの中心地になります。デュッセルドルフの企業やスタートアップはすでにこのテーマのもと、デュッセルドルフにおける都市交通研究プロジェクトを推進しています」と発表しました。このプロジェクトには、自律走行車と交通インフラ間の通信をテストした KoMoD（Cooperative Mobility in the Digital Test Field Düsseldorf）や KoMoDnext などがあり、またデュッセルドルフを州都とするノルトライン・ヴェストファーレン州でも、道路、鉄道、水上での自律走行モビリティに関する数多くのプロジェクトが進行中です。「デュッセルドルフは、ここを拠点とするイノベーションリーダー、ヨーロッパの中心という立地、トップレベルのインフラのおかげで、新しいモビリティの象徴となる優位性があります」ともケーラー市長はコメントしています。

メッセ・デュッセルドルフ GmbH 代表取締役社長ヴォルフラム・N・ディーナーは、「私たちは、XPONENTIAL Europe とその他のモビリティ見本市を通して、このテーマのイノベーターたちを集めることでデュッセルドルフ市とノルトライン・ヴェストファーレン州の新しいモビリティへの取り組みを積極的にサポートしていきます」と強調し、加えて次のように話しています。「デュッセルドルフで開催される世界有数

の見本市に出展する企業にとって、多様な無人運転システムのアプリケーションが身近になり、双方に大きなメリットがもたらされます。デュッセルドルフの産業界は、未来の新技术から大きな利益を得ており、無人システム産業にとって魅力的なターゲットグループとなっています。』

この産業が恩恵を受けそうな分野の一つに、小売業が挙げられます。メッセ・デュッセルドルフでは、すでに、国際的な見本市 EuroShop やリテールテックの専門見本市 EuroCIS などのプラットフォームを提供しています。例えば、ドローンによる宅配便の世界市場規模は、2022 年の 5 億 2800 万ドルから 2030 年には約 390 億ドルに急増すると予想されています。EuroCIS 2025 は XPONENTIAL Europe と同時開催予定であり、リテールテクノロジーの専門家は、無人システムの可能性をも体験することになります。

パーフェクト・パートナーシップ

AUVSI の会長兼 CEO であるブライアン・ウィンは、次のように述べています。「XPONENTIAL と無人システム業界全体は、メッセ・デュッセルドルフの国際見本市に関連するすべての産業領域へのリーチというメリットを得るでしょう。デュッセルドルフの見本市では、ますます多くの分野で無人システムが使用されるようになってきています。XPONENTIAL は、地理的な成長だけでなく、テーマ的にも成長しているのです。また、私たち AUVSI は、業界の専門知識と XPONENTIAL という、過去 50 年にわたり米国で業界をリードしてきた見本市を持ち寄り、メッセ・デュッセルドルフは、国際的な展示会実施の専門知識と強力な業界ネットワークを提供します。」

メッセ・デュッセルドルフのメタル、エネルギー & 自律テクノロジーポートフォリオの責任者であり、XPONENTIAL Europe のダイレクターでもあるマルテ・ザイファートは次のように語ります。「XPONENTIAL Europe は、欧州市場のニーズにマッチした、市民と商業に焦点を当てた欧州見本市となります。私たちは、この見本市をデュッセルドルフで開催される他の世界有数の見本市と同じ最高水準で開催します。」ザイファートはすでに 2022 年に新しいイベントである、産業の脱炭素化とエネルギー効率を目的とした decarbXpo の立ち上げに成功しており、次回 11 月 28 日から 30 日、decarbXpo2023 としてデュッセルドルフで開催される予定です。また、そのポートフォリオには冶金および鑄造業界向けの見本市 GIFA、METEC、THERMPROCESS、NEWCAST も含まれており、The Bright World of Metals というテーマで、2023 年 6 月 12 日から 16 日までデュッセルドルフで開催されます。さらに、これらの見本市には複数の接点があるとザイファートは説明します。「エネルギー分野では、大規模な風力発電所や太陽光発電所の検査にドローンがすでに活用されており、製鉄所では自律型メンテナンスロボットが使用されています。無人システムとロボット工学は、これらの産業において、ますます重要な役割を果たすことになるでしょう。」

デンバーで開催された XPONENTIAL 2023 にて、メッセ・デュッセルドルフは、すでに 12 社のドイツ企業・団体を紹介しています。また、デュッセルドルフ市経済開発局、NRW.GlobalBusiness やデュッセルドルフ空港などもドイツグループスタンドで代表を務めました。XPONENTIAL 2023 では、約 9,000 平方メートル（97,000 平方フィート）の展示スペースに、合計 600 社近い企業が出展しました。

- ・ 本件のニュースリリース（英語オリジナル）は [こちら](#) からご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Dr. Andrea Gräzndörffer

Head of Corporate Communications/Press Spokesperson

GraenzdoerfferA@messe-duesseldorf.de

【日本でのお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：小原・秋庭

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 Mail: mdj@messe-dus.co.jp